

口腔機能管理科



古屋 純一

昭和大学歯学部口腔機能管理学部門

教室の変遷

- 第二歯科補綴学講座（1977）：全部床義歯

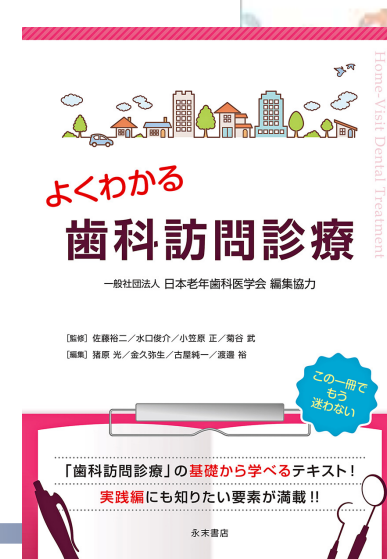
↓25年

- 高齢者歯科学講座（2002）：高齢者歯科

↓21年

- □腔健康管理学講座 □腔機能管理学部門（2023）

□腔機能管理科

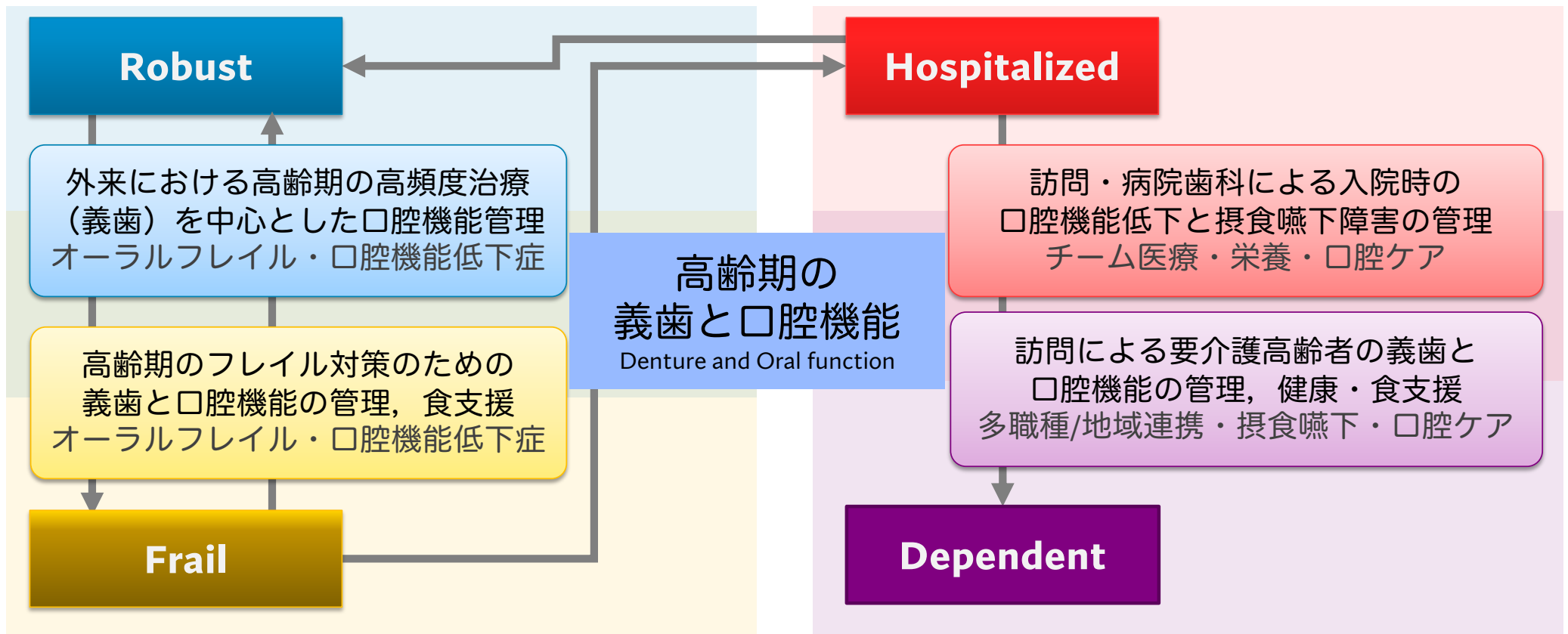


主任教授 古屋純一 紹介

- 高齢者歯科学、全部床義歯補綴学、摂食嚥下リハビリテーション学
- 1996年東京医科歯科大学歯学部卒業。同大学院高齢者歯科学修了後、岩手医科大学歯学部、ハーバード大学歯学部留学、東京医科歯科大学を経て、2020年より昭和大学歯学部高齢者歯科学講座。
- 2023年に高齢者歯科学から口腔機能管理学に名称変更され、主任教授に昇任。
- 義歯と嚥下を専門に、「変わらないことを大切に、変わり続ける臨床家集団」を目指して、日々、高齢者のオーラルフレイルや口腔機能低下症、摂食嚥下障害に、義歯を含めた統合的立場で向き合っている。
- 「元気なうちによい入れ歯」と「年をとってもおいしく食べる」の2つのストラテジーをかけた、外来だけでなく病院歯科や訪問診療で、多職種連携・協働による高齢期の口腔機能管理と食支援に注力している。



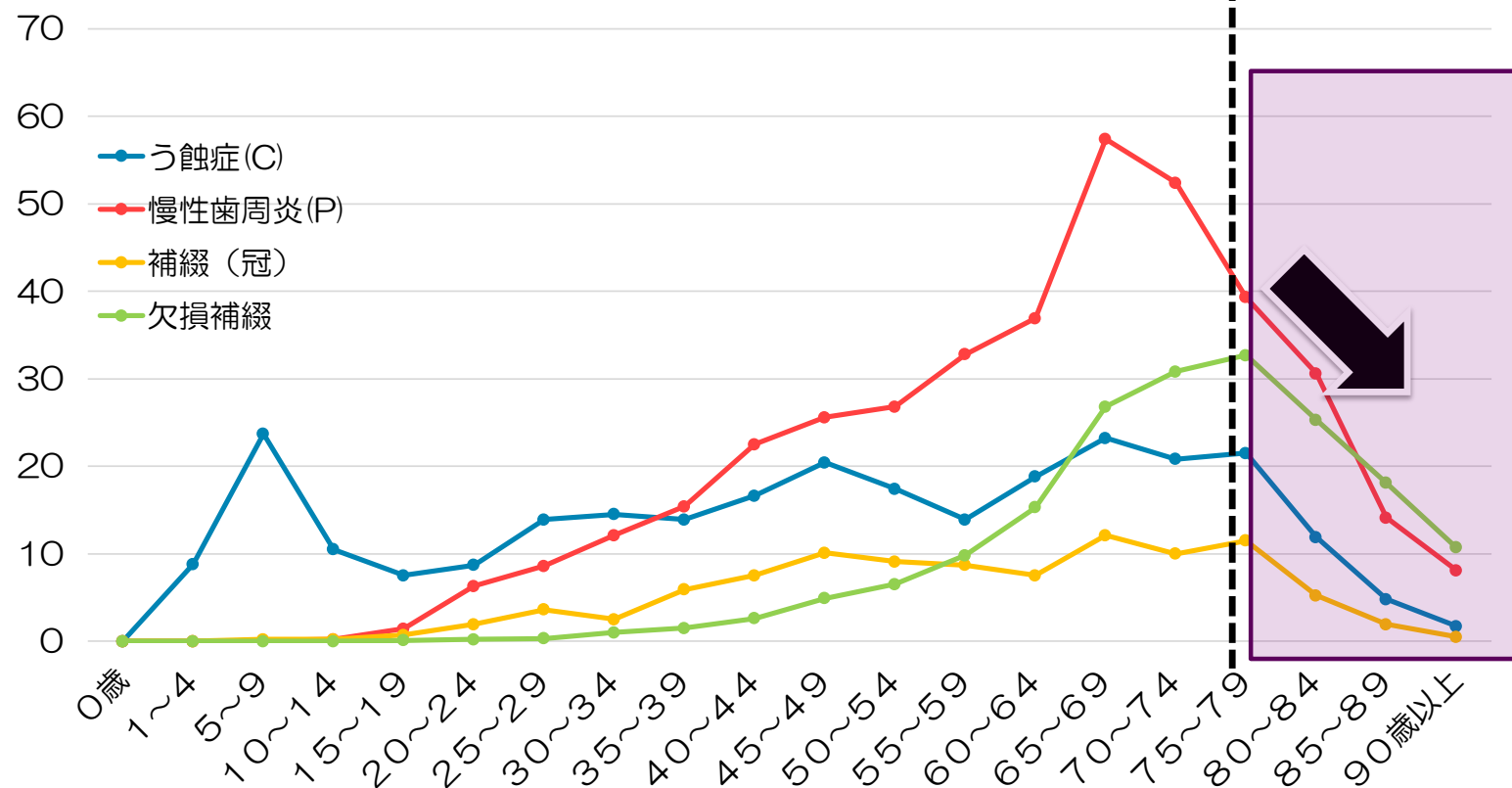
すべてのステージで高齢者の包括的な口腔機能管理を！



- ①高齡期の義歯治療と口腔機能管理で、多職種と地域ですべてのステージで高齢者の健康と食を支える
- ②そのために、義歯などの従来型歯科医療を、高齡期の口腔機能低下を考慮して、アップデートする

歯科医院に行きたくても行けない人がいる

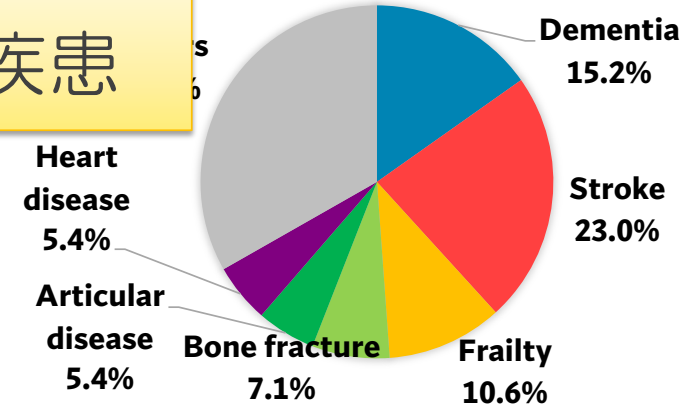
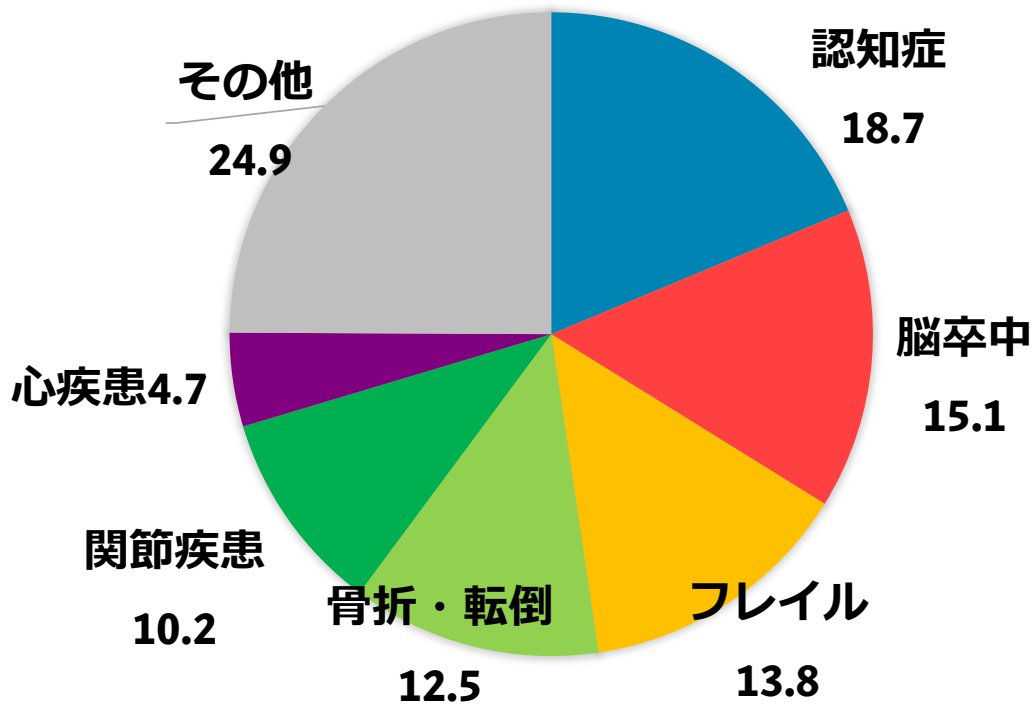
■ 推計患者数（千人，平成29年患者調査）



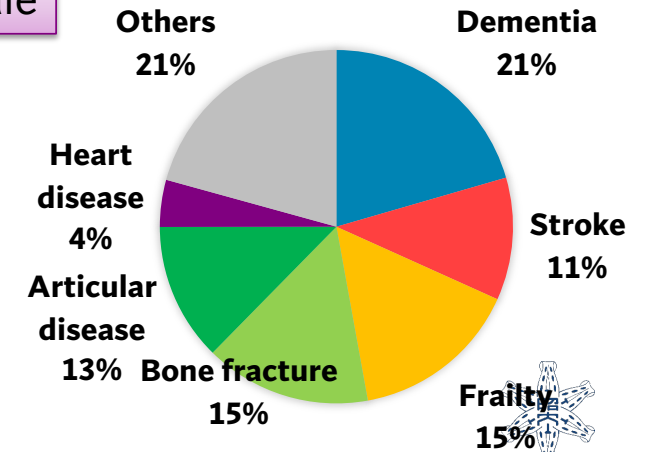
Ministry of Health, Labor and Welfare, Patient survey 2017

高齢者の要介護原因

■ 要介護の原因疾患＝摂食嚥下障害の原因疾患



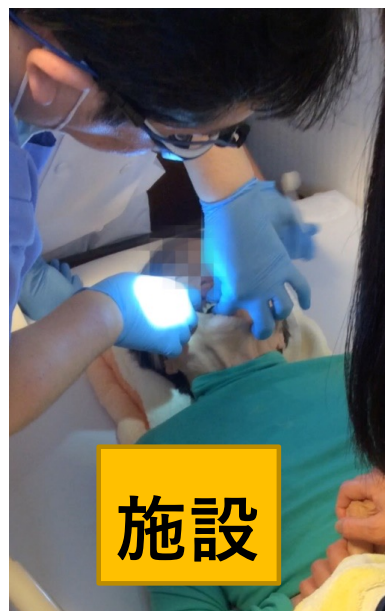
Female



Annual report on the aging society 2020, Cabinet Office, Government of Japan

高齢者歯科 ≠ 高齢者の義歯治療

- 高齢期の医療・生活支援を“口腔機能管理”と“口腔衛生管理”を通じて行う
- 高齢者の特性に配慮した総合診療・専門診療
- ジェネラリストとしての歯科治療・スペシャリストとしての歯科治療

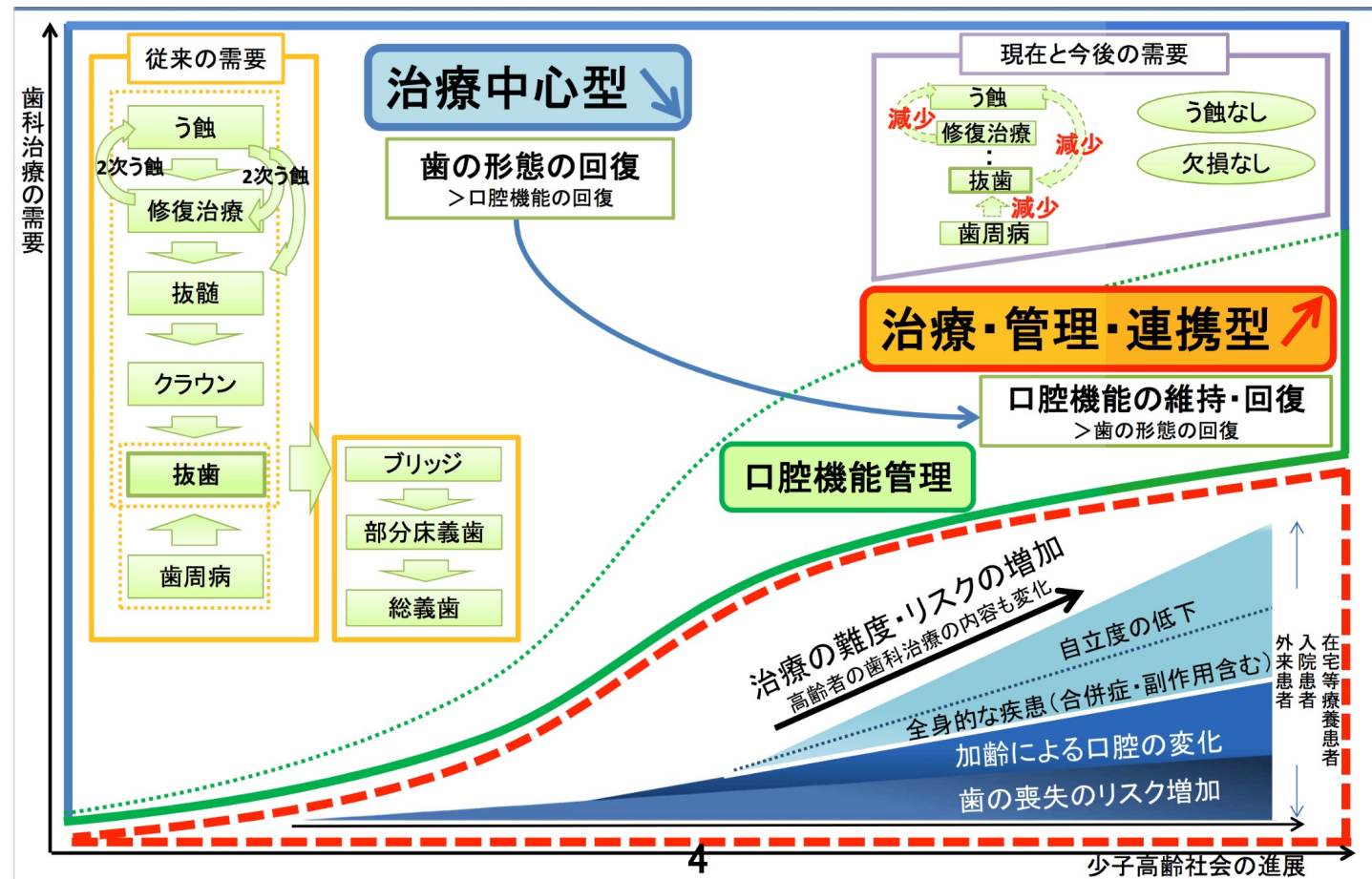


在宅歯科医療では
高齢者の
生命と生活の問題に
必ず出会う

求められる診療は幅広
く、時に難易度が高い

厚生労働省 歯科治療の将来予測

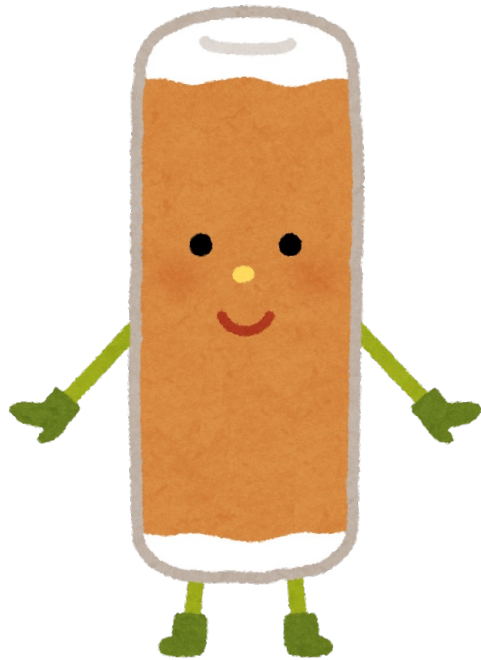
- 歯の形態回復を行う治療中心型
↓
- 口腔機能の管理を行う治療・管理・連携型
- マインドチェンジができるか？



訪問診療と往診の違い

- 高齢期の生活支援を歯科として行う
- 訪問診療と往診の違い
 - ✓ 往診 ⇒ 緊急時に一時的に患者宅に出かける診療
 - ✓ 訪問 ⇒ 応急処置ではなく、定期的に訪問して行う計画にそった診療
- 高齢者の特性に配慮した総合的診療・専門診療
- 訪問診療の主訴の多くは“口から食べたい” or “義歯がないから食べられない”
- ジェネラリストとして食や口腔の問題を発見
- スペシャリストとして口腔機能の問題を解決する

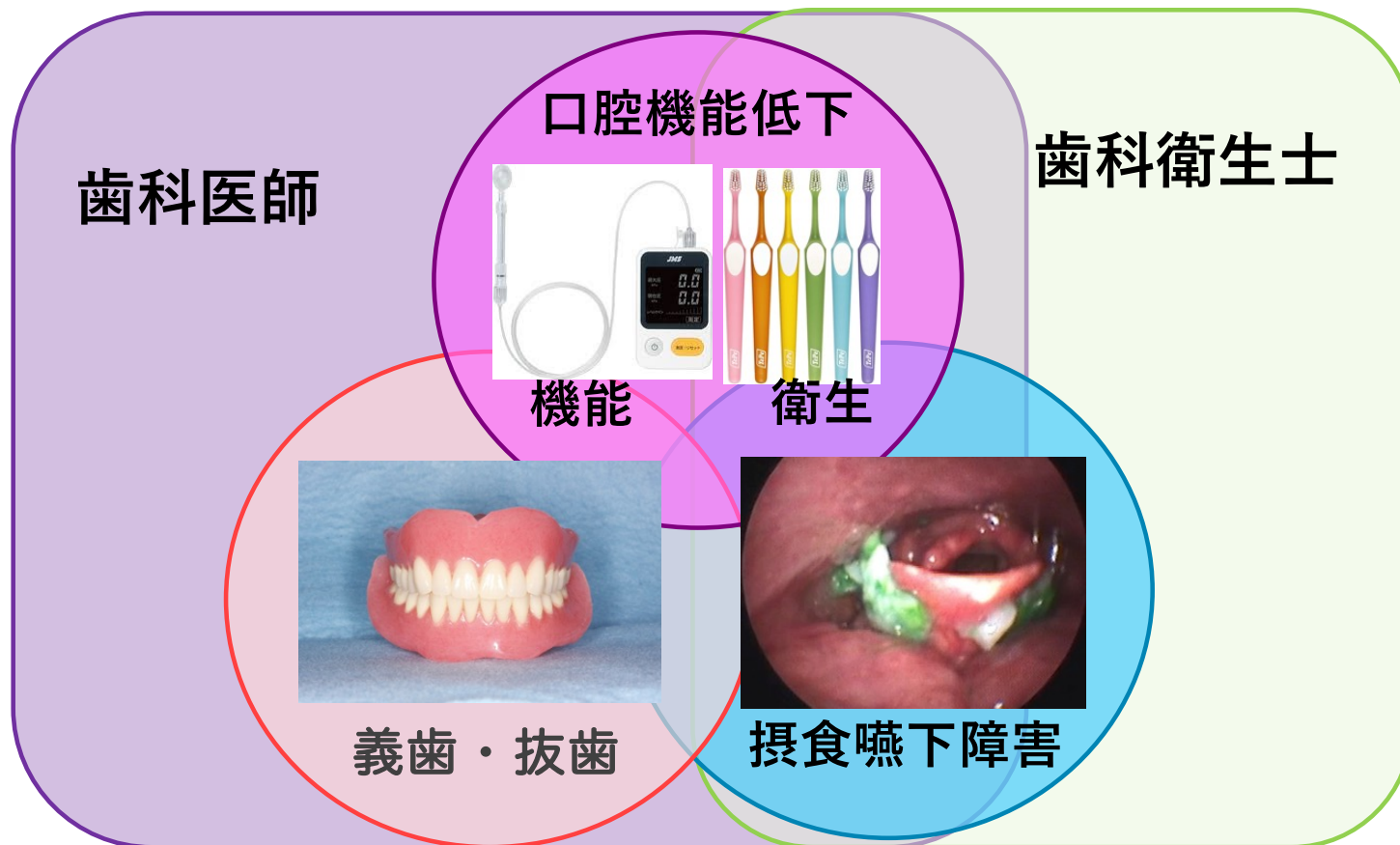
人の体を単純化すると・・・



口腔は
消化管と気管の
入口

生活（食）を支援するために
入口としての口腔健康管理が求められている

訪問での多職種連携における歯科の役割

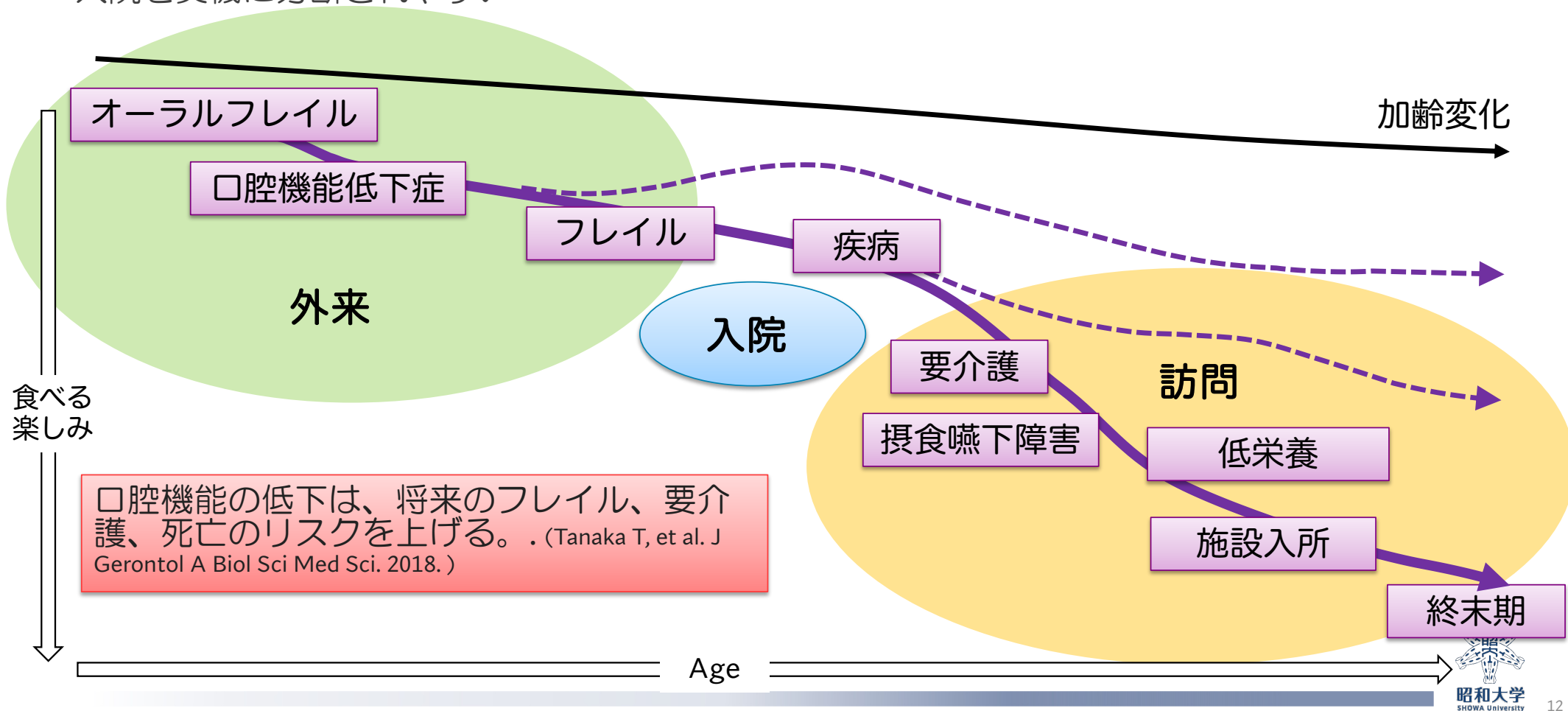


- 家族や訪問看護・介護が口腔ケアしやすくなるように
- 言語聴覚士が嚥下訓練しやすくなるように
- 患者が療養生活を楽しく送れるように
- 病期や環境にあわせて求められる役割に柔軟に変化させながら対応
- 義歯は歯科しかいじれない！



外来と訪問はひとつづき

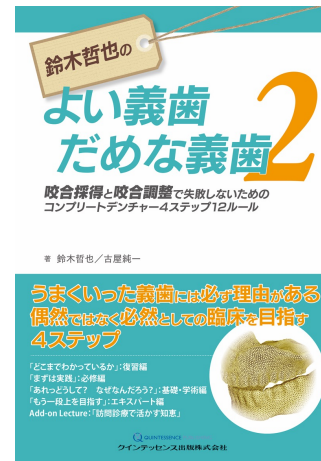
- 入院を契機に分断されやすい



高齢期の食を支える2つの能力

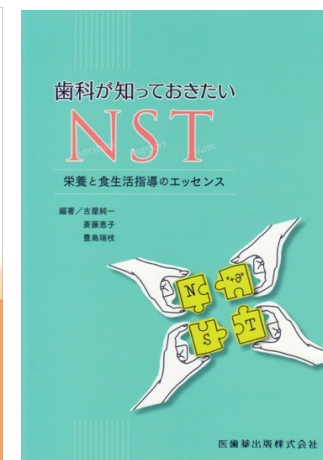
■ 元気なうちによいデンチャー

- ✓ 圧倒的な義歯の能力で、口腔機能をできるだけ貯金！



■ 義歯と嚥下で食べる楽しみいつまでも！

- ✓ 口腔機能（咀嚼・嚥下）を上手に引き出し、病気になってもおいしく食べる！



高齢者歯科は「Generalist & Specialist」

- 昭和大学歯科病院：口腔機能管理科を担当
 - ✓ 外来診療
 - ✓ 訪問診療
 - ✓ 食にまつわる口腔機能の問題をGeneralistとして発見、Specialistとして解決
- 各附属病院：病院歯科、入院患者の口腔ケアの統括

